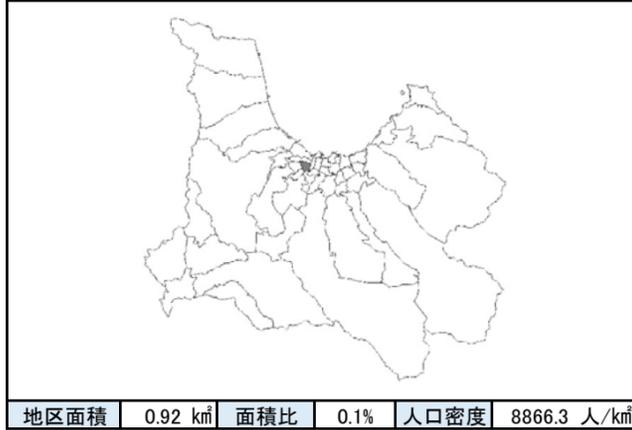


地区別防災カルテ

様式1 防災データベース

No. 19
千刈小学校

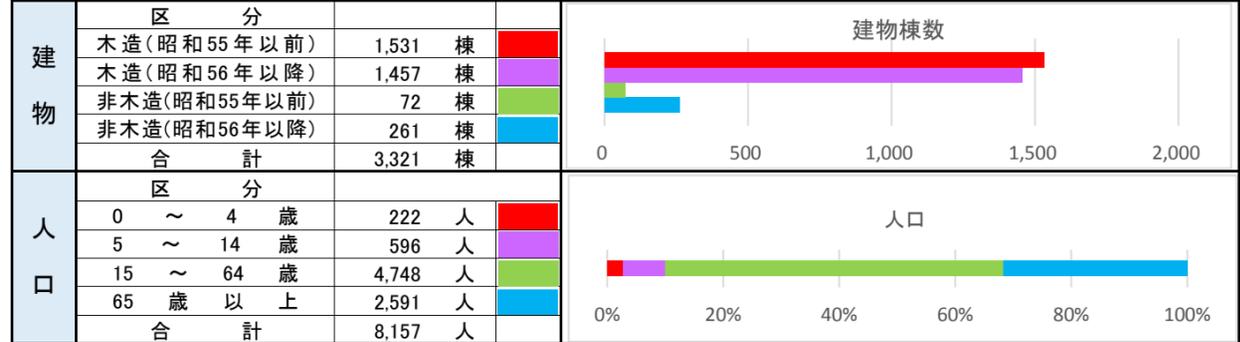
●位置図



●地区を構成する町丁

千刈一丁目、千刈二丁目の一部、千刈三丁目、千刈四丁目、久須志一丁目から久須志三丁目まで、久須志四丁目の一部、千富町一丁目の一部、柳川一丁目の一部

●建物数・人口



●防災関連施設分布

市役所、支所、その他主な公共施設	1 箇所	久須志福祉館
警察署	0 箇所	
消防署	0 箇所	
消防団詰所等	1 箇所	第2分団1班
病院等	8 箇所	ごん眼科、佐々木歯科医院、佐藤歯科医院、三上雅人クリニック、丹代外科胃腸科医院、田村歯科医院、福士胃腸科循環器科医院、木村隆内科呼吸器科医院
幼稚園・保育園	2 箇所	こどものくに保育園、愛育幼稚園
その他、主要な配慮者利用施設	4 箇所	コーポふれあい久須志、サポートホーム千刈、サポートホーム千刈別館、デイサービスセンター陽だまりの里
	1 箇所	千刈放課後児童会(千刈小学校内)
	5 箇所	グループホームなこなこ、グループホームひかり荘、デイサービスセンターすこやか、指定一般就労移行支援のれぞれ、指定就労継続支援A型 みのり
学校等	3 箇所	ヘアアートカレッジ木浪学園、古川中学校、千刈小学校
避難所	3 箇所	久須志福祉館、古川中学校、千刈小学校
広域・一時避難場所	0 箇所	
臨時ヘリポート	0 箇所	

●地区概況・所見

・青森市中心部の西側に位置し、北縁を国道7号線によって分断され西縁を西滝川が流下する。校区内には奥羽線も走っており、市の中心地から近い市街地である。
 ・隣接小学校区は篠田、古川、甲田、金沢、浪館、三内。
 ・北部は国道周辺に商業施設が点在するが、全域に密集した住宅地が広がる。
 ・木造建物割合が非常に高く、建築年代も古い(昭和55年以前)ものが多いため、建物が被害を受ける可能性が高い地区である。

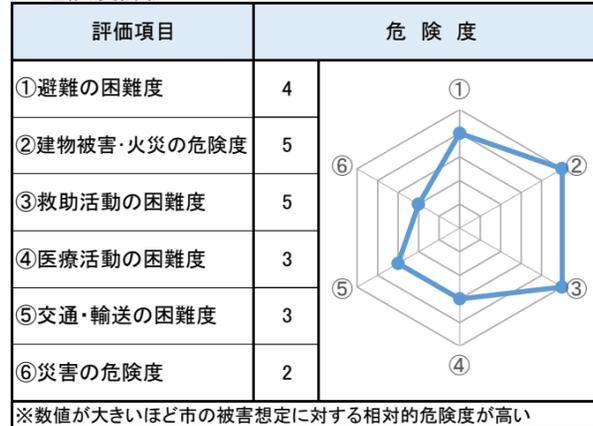
●地震被害予測結果

	入内断層地震						太平洋沖地震	
	冬18時(風速3m/s)		冬早朝深夜(風速3m/s)		夏12時(風速3m/s)		冬18時(風速3m/s)	
	被害量	比率	被害量	比率	被害量	比率	被害量	比率
建物全壊	1,281	38.57%	559	16.83%	524	15.78%	249	7.50%
建物焼失	777	23.40%	55	1.66%	49	1.48%	236	7.11%
死者	78	0.96%	36	0.44%	11	0.13%	8	0.10%
重傷者	38	0.47%	47	0.58%	28	0.34%	5	0.06%
自力脱出困難者	84	1.03%	149	1.83%	51	0.63%	1	0.01%

●近年の主な災害履歴

地震	2011年3月11日	東北地方太平洋沖地震	市内全域で約1日の停電
台風	2013年9月15日	台風18号	市内全域で(床上浸水24件/床下浸水128件/一部破損2件)
集中豪雨	2012年7月16日	大雨被害	青森地区全域で(床上浸水1件/床下浸水16件)

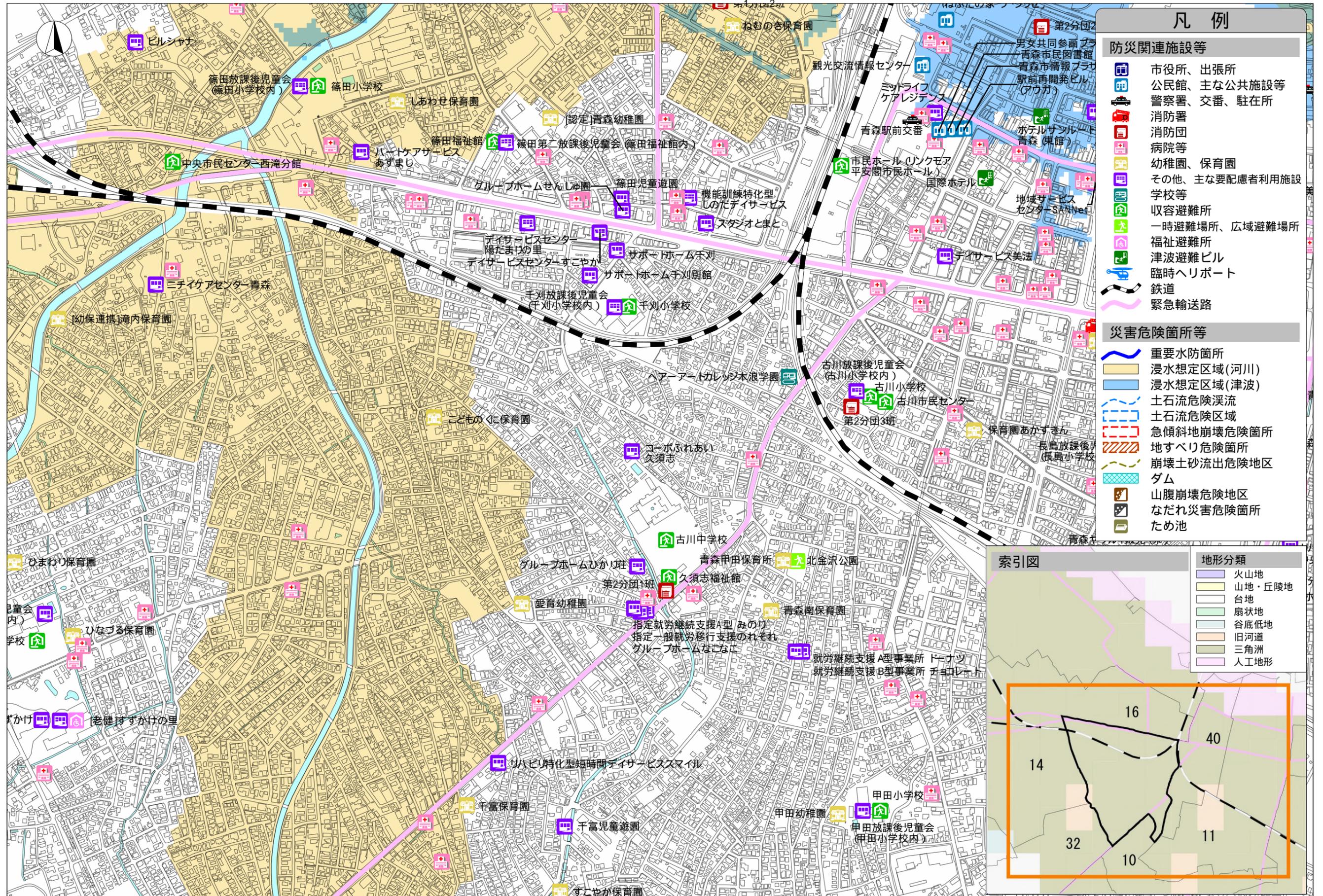
●危険度評価



●防災上の課題

・木造建物割合が非常に高く、建築年代も古いものが多いため、建物倒壊や延焼の危険性が非常に高い。
 ・鉄道による校区の分断とともに、狭隘道路が多いため疎通性が悪く、救助活動の困難度が高い。
 ・校区の西側が西滝川の浸水想定区域内であるため注意が必要である。

●メモ欄



凡例

防災関連施設等

- 市役所、出張所
- 公民館、主な公共施設等
- 警察署、交番、駐在所
- 消防署
- 消防団
- 病院等
- 幼稚園、保育園
- その他、主な要配慮者利用施設
- 学校等
- 収容避難所
- 一時避難場所、広域避難場所
- 福祉避難所
- 津波避難ビル
- 臨時ヘリポート
- 鉄道
- 緊急輸送路

災害危険箇所等

- 重要水防箇所
- 浸水想定区域(河川)
- 浸水想定区域(津波)
- 土石流危険渓流
- 土石流危険区域
- 急傾斜地崩壊危険箇所
- 地すべり危険箇所
- 崩壊土砂流出危険地区
- ダム
- 山腹崩壊危険地区
- なだれ災害危険箇所
- ため池

索引図

- #### 地形分類
- 火山地
 - 山地・丘陵地
 - 台地
 - 扇状地
 - 谷底低地
 - 旧河道
 - 三角洲
 - 人工地形

この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の基盤地図情報を使用した。
(承認番号 平...情使、第...号)

